

東京都地方独立行政法人評価委員会 平成20年度第2回試験研究分科会  
議事概要

1. 日時：平成20年7月4日(金) 13時15分から15時15分まで
2. 場所：東京都庁第一本庁舎33階北側 特別会議室N3
3. 出席者：板生委員、井上委員、泉澤委員、鞠谷委員、根本委員
4. 議題：1 審議事項 平成19年度産業技術研究センター業務実績報告書について  
2 報告事項 産業技術研究センター平成19年度決算における利益処分の考え方について  
3 その他

5. 議事概要：

(1) 産業技術研究センター業務実績報告書について

産業技術研究センターより業務実績報告書について説明。

【質疑応答・委員意見】 太字ゴシックが委員意見

**金融機関とは具体的にどのような連携をしているのか。**

金融機関で開催するイベントにおいて、技術相談等を行っている。相談内容としては、技術のレベルに関すること、事故原因究明などへの技術的対応、特許関連相談などである。

**特許における使用許諾率13%は高い水準である。今後の特許取得等についてどのように考えているのか。**

保有特許122件に対し、登録済みは40件、使用許諾は16件(19社)であり、全体としてまだまだ数が少ないと考えている。

**依頼試験は利用者満足度も高く、中期計画の目標値を上回る高い実績を上げているが、今後これ以上の件数増に対してはどのように対応していくのか。**

現在の職員数では対応の限界に近づいている。今後は技術補助員やアルバイトなどの活用を検討していく。

**エンジニアリングアドバイザーにおける利用者満足度調査では、「わずかしかなかった」が17%とあるが、どのような内容なのか。**

指導員の技術レベルに満足がいかなかったものや、1日単位の派遣により時間

内に十分解決できなかつたものなどである。

**任期付研究員の研究実績等はどのような状況なのか。**

任期付研究員による外部資金研究の獲得も増加している。

**共同研究は成果を上げているが自己評価はBなのか。**

共同研究については、まだ実施件数が少ないと考えている。企業の製品化・事業化に直接つながる研究であり、質・量ともに更に充実させていきたいと考えている。

**技術セミナーはどのような企画方法で行っているのか。**

利用者アンケートを参考に毎年全セミナーの10%程度の見直しを行っている。技術セミナーのテキストは全て職員のオリジナルであり、中小企業の技術支援に直接役立つ内容を提供している。

**オーダーメイドセミナーは繊維関係が過半数を占めているとのことだが、(繊維部門のある)八王子支所では移転後も従来と同じ対応ができるのか。**

八王子支所の業務内容を基本的には引き継ぐ形である。

**経費節減について、具体的な節減額はどのくらいか。**

複数機種指定による競争入札の採用により8千万円程度、90項目の業務改善による省エネ・経費節減等により1千万円程度、合計で9千万円程度の効率化を行った。

(2) 産業技術研究センター平成19年度決算における利益処分の考え方について

産業技術研究センター平成19年度決算における利益処分の考え方を分科会へ報告し、報告した内容について、分科会としての意見は特にないことを確認した。

(3) その他

事務局から、次回以降の分科会の日程等について案内。

以上